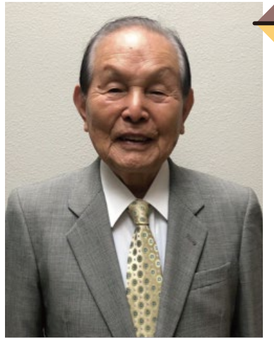
タウンタウン小麦

特定非営利活動法人
発　行　くまがや小麦の会
発行責任者　日向美津江
ホームページアドレス
http://www.kumagayakomuginokai.jp/
くまがや小麦の会　検索

認定 NPO 法人
くまがや小麦の会
since 2006
事務局　〒360-0801　埼玉県熊谷市中奈良1797-1
TEL. 048-521-7801

ひと彩々

社会福祉法人「翠浩会」理事長 障害者支援施設「新光苑」苑長



西田 良次（にしだ りょうじ）さん

昭和4年（1929）埼玉県秩父町（現・秩父市）に生まれる。秩父商業学校卒業後、喜多園西田商店株式会社取締役社長に就任し、北関東陶芸センター建設。埼玉県下肢不自由児者父母の会会長、小規模授産施設「ひばりの家」代表、熊谷市社会福祉協議会理事を歴任し、社会福祉法人「翠浩会」理事長として地域の福祉事業に取り組む。2020年、自叙伝『ひとすじに我が道を行く』を出版。

熊谷市小島、さくら運動公園の西側に、南仏を思わせる洋瓦の外観が特徴の障害者支援施設「新光苑」が所在する。長年、地域の社会福祉事業を先導している同苑所長で社会福祉法人「翠浩会」理事長の西田良次さんにお話を伺った。

西田さんは脳性麻痺の障がいを持って生まれた次女・浩子さんのために、「父母の会」を結成し、肢体不自由児養護学校の誘致や小規模授産施設「ひばりの家」の建設運営等、積極的に障がい者福祉の向上に取り組んでいる。そして、平成元年、重い障がい者を持つ保護者と共に入所施設の計画を進め、「新光苑」を設立した。

西田さんは「障がい者が生きがいを持つことができる施設の完成が念願だった。我が子を思う親の視点を何よりも大切にしたい。快適に過ごし、充実した時間を過ごして欲しい」と語る。

新光苑の設立は地域福祉においても大きな朗報となり、「脳性麻痺者専門施設」として全国的な注目を集めた。建物は鉄筋コンクリート平屋建ての耐震耐火構造、全館床暖房、幅員を広くした廊下と日中の自然採光など数多くの特徴を備えている。

平成26年、入所支援棟の増設に際して、設計段階から絵画の展示空間を考え、「施設内美術館」を開設した。美術品の全ては、創設者西田夫妻が長年に亘り収集したコレクションの寄贈によるもので、近現代日本美術の殿堂とも評価できる作品群が展示されている。

全国的に見ても実例の少ない施設運営について、西田さんは「福祉は文化芸術によって更に大きな意義を持つようになり、文化芸術は福祉によって更に輝くものになる」と意欲を語る。コロナ禍により美術館の公開は休止中であるが、展示された絵画が入所者、その家族、従事者の心の癒しになっていることは確かである。

今までの人生を振り返り西田さんは「ひとすじに我が道を行く」を出版した。福祉と文化の調和を目指す挑戦は今後も続いていく。（Y・Y）

一粒の麦句会

「一粒の麦句会」は、今年産声をあげたばかりの会です。まだ歩き始めたばかりにも拘らず、コロナウイルス禍で集まる事が叶わず、メールスタイルでの句会を余儀なくしています。メンバーの多くは俳句初心者で、十分な指導を受けることなく、でも、みな様忙しい中手探りで句作りに挑戦しています。ヨチヨチ歩きの句作りですが、タウンタウン小麦の誌上に発表させて頂くことを励みに、やって参ります。

飛鳥　蘭

令和二年七月　第七回投句句会
兼題「簾」「胡瓜」当季雑詠

長雨や胡瓜図太く横たはり　近江
軽やかに胡瓜を刻む朝厨　春華
潮騒と潮の香はつか青簾　蘭
蓮池の隙間隙間に雲流れ　案山子
ウルグアイの弾圧の記事胡瓜噛む　志郎
セルを召す祖母と連れだつ四万の旅　翠子
青蚊帳の確かあるはず天袋　季香
ちと嬉し初生り胡瓜小さくとも　遊美
笑ひ声喧嘩の声も簾越し　光杞
簾戸もありし日のまま父あらず　良千

令和二年十月　第十回投句句会
兼題「秋の雲（いわし雲、鯖雲などもOK）」「芋」当季雑詠

山国を覆ふ鯖雲いわし雲　蘭
鱗雲呑み込むほどに深呼吸　遊
雲つなき日の退院栗おこわ　近
芋を煮る夫の笑顔思ひつつ　良
茜おび夕の鯖雲弓形に　翠

麦笛

認定NPO法人を取得して5年が経ちました

日向美津江

市民団体「くまがや小麦の会」として平成18年12月に〝勇気と本気で熊谷活性化〟をスローガンに34名の会員での発足でした。会の名称に小麦と付けましたのは、熊谷が本州1位の小麦の収穫高を誇っていましたので、熊谷の活性化の旗印に小麦を据えたわけです。地産地消のフォローを受け会の運営は順調に推移して参りました。

◆会員数が100名になり、法人化を検討し、北部地域振興センターに相談致しました。会員への税制優遇措置が可能な認定NPO法人を視野に入れ、平成24年4月にNPO法人として法人化致しました。平成27年2月埼玉県知事より仮認定NPO法人の認定を頂き、平成28年3月認定NPO法人の認可が下りました。当地区第1号の認定NPO法人でした。会員数も200名になっておりました。

◆本年認定5年の更新の年を迎えました。会の運営を民間活力で行いたいと考え会員の確保に努力して参りました。会費を納めて頂く会員の方が、自分の納めた会費がどのように使われているかの報告は有って然るべきものです。「タウンタウン小麦」の発行は会の活動報告書です。会員の皆様には郵送でお届けし、新聞折込を続けますのも広く会の活動を報告して、意見を伺いたく思っての事でございます。過去5年の資料を整えながら、会員の皆様のお名前に接しつくづく毎年の会費のご入金を有難く胸つまる思いです。会の活動に襟を正し向っていこうと思います。

◆認定NPO法人の認可基準に「絶対的標準値」というものが有りまして、年に3000円以上の寄附者の人数が100名以上であることで認可されます。NPO法人の賛助会員の会費は寄附と見做されます。ご賛同いただき会費をお納め下さる会員の皆様に寄附金としての税額控除が認められる「寄附金受領証明書」の発行できる、認定NPO法人を取得して、会員の皆様と共助の一環を持ちたかった思いでございます。認定取得5年を迎え、会員213名の皆様との絆が存続の原動力です。

この情報誌は埼玉県NPO基金の助成を受けて作成しました

小麦の会 活動報告

10/3(木) くまがや小麦の会製品 AZセカンドで買えます！

熊谷駅構内のアズセカンド「Una Casita（おなかすいた）」で「くまサブレ」「あつべえサブレ」「ニャオざねサブレ」「マーブルフローラサブレ」「パウンドケーキ」をお求めになれます！ぜひお立ち寄りください。(R)

11/18(日) 少年野球・第41回熊谷ロータリークラブ杯 熊谷さくら運動公園第2野球場

熊谷ロータリー副会長でもある当会の日向美津江会長が、表彰式にて優勝チームと準優勝チームに優勝旗、カップ、賞状を授与しました。優勝は「熊谷グリーンタウン」準優勝は「石原メッツ」でした。両チームの皆さん、おめでとうございます！(R)

11/21(土)～12/20(日) 熊谷市ウェブ産業祭

毎年行われていた熊谷市産業祭が新型コロナウイルスの影響で中止になり、代わってインターネットを活用した「ウェブ産業祭」が実施されました。くまがや小麦の会はPR動画コンテストとオンライン商品販売に出品しました。(R)

最後の空襲 熊谷

8月14.15日 戦禍の記憶と継承

問い合わせ先
熊谷空襲75周年記念出版プロジェクト
編集委員会事務局 吉田庄一
住 所 〒360-0018 熊谷市中央2-255
メール jmajn241@gmail.com

文化財で街おこし 北村西望の彫刻思想

長崎の平和祈念像を制作した北村西望（1884～1987）の平和への祈りは、星川に置かれている「戦災者慰霊の女神」にも向けられている。この女神像は終戦直前の熊谷空襲によって亡くなった多くの人々への鎮魂の彫刻となっている。

西望彫刻に対する評価は様々ではあるが、人々がこれらの彫刻から凄まじい力を感じ、多くの霊感を得ていることは確かである。彫塑人としての思想や、試行錯誤を重ねた技法に対して着目する事は有意義である。今後、モニュメントと思想の関連を含めて、ドイツ・フランクフルト大学社会研究所との共同研究を進める予定である。原爆、戦災。長崎と熊谷が一人の彫刻家を介しながら、同じく平和希求の道を歩んでいる歴史を解明したい。

（熊谷市立江南文化財センター　山下祐樹）

イベント出店/講習会 予定

1月
16日(土)　熊谷市県立高校スイーツ文化祭現状報告紙
タウンタウン小麦配布 八木橋百貨店1F 12時～14時配布

4月
24日(土)　第15回 友山まつり　根岸家長屋門

あの町この店

創業1928年（昭和3年）伝統の味を守る 古伝　ニシダ飴

西田佐知男
〒360-0013　熊谷市中西１丁目 1-16
営業日　火曜日～日曜日 9:00 ～ 19:00
定休日　月曜日
電話　048-522-1983

熊谷市中央公園の東に和風の落ち着いたたたずまいの店があります。暖簾をくぐって店内に入ると、甘い匂いが漂い、きらきらした宝石のような飴が棚いっぱいに並んでいます。そこがご存じ熊谷の老舗ニシダ飴です。ニシダ飴の飴は昔ながらの手法の手作りです。お砂糖と水飴だけのすっきりした味わいで、しかもお値段がお手頃。「店の奥で作って、店内に並べるだけなので、これが適正価格なんですよね。」と、ニシダ飴の店主　西田佐知男さんはおっしゃいます。「本当は駄菓子屋を目指しているんです。」と謙遜しておっしゃっていますが、子どもが買えるように30円という値段設定のものもあり、小中学生がいっぱい買いに来るそうです。

創業当時は本町で店を構え、問屋に卸すなど、手広く商売をされていたそうです。戦後現在地に移転され、個人商店として丁寧なお仕事を継続されています。飴の種類は季節商品も合わせて30種類くらい。その他にも最中や焼き菓子などもあり、どれをとっても美味しい評判の味です。コロナの影響はどうでしたか？とお聞きしたところ、人の移動や会議が減った事が少し影響し、わずかに売り上げにも影響があったとのことです。でも、そういう時こそ、お菓子作りの研究に時間を割くことができ、それはそれで良かったのだとか。コロナ禍でも全国から注文が来るということでしたので、どうしてですか？とお聞きしたところ、思いもよらない事が起こったということです。群馬からお客さんがＴｉｋＴｏｋ（ティックトック）に出してくれたところ、とても評判になり、全国の若い方からの注文が来たというのです。丁寧にお菓子作りに励んでいらっしゃると、そんな思いもかけないことが起こるのですね。

ニンダ飴の賞味期限は半年です。量産品の飴より、賞味期限が短い理由も教えてくれました。お砂糖と水飴だけで作り、お砂糖の量が多いため、温度変化により、お砂糖が再結晶して、見た目や食感が変わってくるのだそうです。それだけ良い材料を使い、添加物を使わず作られているということです。益々、ニシダ飴への信頼感が増します。これからも長く続けていってもらいたい熊谷の名店です。（Ｙ・Ｏ）

熊谷の道端から ～ゆるゆる散歩雑記帳～

戻りつつある賑わい

コロナ禍で各種行事の開催自粛が続いていたが、少しずつ小規模イベントが復活してきた。妻沼では、大規模な手づくり市の開催を見送るかわりに、「なんかやってるん会」という小さな市が発足。誰が主催という事でもなく、参加する協賛店が各々の責任で、店先での出店者を募ったり、特別メニューを用意しての「同時開催」というスタイル。10月に初回が開催され、新しい町おこしの形を模索する商店主や、再会を喜ぶ訪問客の姿が見られた。久々のささやかな賑わいは、希望に満ちていた。

（N・T）

■ 会員募集
賛助会員年会費 10,000円　一般会員年会費 一口1,000円
お申込み:TEL 048-521-7801　FAX 048-521-7900

次号のお届けは 2021年4月 の予定です。
編集室　TEL 048-521-7801　FAX 048-521-7900